分野	専門分野	科目名	精神看護学方法論
時間	21時間	開講時期	2年次(後期)
講師名	外部講師		
科目目標	<ol> <li>各疾患の経過別看護について理解できる。</li> <li>各精神障害者の特徴を病気や症状の面から理解し、求められる看護援助のあり方を理解できる。</li> <li>看護場面における治療的対人関係を理解し、相互作用を効果的に活用する方法を理解できる。</li> <li>看護場面に必要なコミュニケーション技法を理解できる。</li> </ol>		
講義形態	①講義・演習		

## 講義内容

- 1. ケアの人間関係
- ・ケアの前提・原則・方法
- プロセスレコードを活用する
- ・患者-看護師関係における感情体験
- ・チームのダイナミクス
- 2. 回復を支援する
- 回復の意味とリカバリーのビジョン
- ・治療の場におけるリカバリーの試みと看護の視点 ・看護における共感の光と影
- リカバリーを促す環境・方法としてのグループ
- さまざまな回復のためのプログラム
- ・リカバリーのプロセス
- 3. 地域におけるケアと支援
- ・地域における生活支援の方法およびケアの方法 と実際
- ・学校・職場におけるメンタルヘルスと看護
- 4. 入院治療の意味
- ・精神科を受診するということ
- ・治療の器としての病院・病棟
- ・入院中の観察とアセスメント
- ケアの方向性を考える
- ・退院に向けての支援とその実際
- 5. 身体をケアする
- ・精神科における身体を通した看護ケアと治療に伴う 身体のケア
- ・身体合併症のアセスメントとケア
- ・精神科における終末期ケア
- 6. 安全を守る
- ・リスクマネジメントの考え方と方法
- ・緊急事態の対処及びスタッフの支援
- 7. 医療の場におけるメンタルヘルスと看護
- ・身体疾患をもつ患者のメンタルヘルス
- ・リエゾン精神看護とその活動と実際
- ・看護師のメンタルヘルスへの支援

- 8. 災害時のメンタルヘルスと看護
- ・災害時における心のケア
- 支援者のメンタルヘルスとケア
- 9. 看護における感情労働と看護師のメンタルヘルス
- 看護師の不安と防衛
- ・感情労働の代償と社会および看護
- 看護師の感情ワーク
- ・共感疲労を予防するためのいくつかのヒント

## 【テキスト/参考文献】

医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学 [2] 精神看護の展開

## 【評価】

学科試験 筆記:100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする